Windows Server 用　HDJ-HSU シリーズアンロックユーティリティ

I-O DATA

SHGate Service 取扱説明書

「SHGate Service」は、サーバー機に接続されたセキュリティハードディスク「HDJ-HSU シリーズ」にパスワードを登録することで、サーバー起動時や HDJ-HSU シリーズ接続時に自動的にアンロックするソフトウェアです。
「SHGate Service」をインストールすることにより、Windows がログオフ状態でも HDJ-HSU シリーズへのアクセスが可能になります。また、パスワードを保存すれば電源再投入時にも自動的にアンロックできるようになります。

対応 OS

- Windows Server 2003
- Windows Server 2003 R2
- Windows Server 2008
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2012
- Windows Storage Server 2003 R2
- Windows Storage Server 2008
- Windows Storage Server 2008 R2
- Windows Storage Server 2012

※ Standard / Enterprise Edition、32/64 ビット両対応

対応機種

- HDLM-GWIN シリーズ
- HDLM2-GWIN シリーズ
- HDLM3-GWIN シリーズ
- HDL-ZWS シリーズ
- HDL-ZWSA/LP シリーズ
- HDL-ZWSV シリーズ
- HDL-Z4WSCR シリーズ
- HDL-Z4WTCR シリーズ
- HDL-Z4WLCR シリーズ
- HDL-ZWM シリーズ
- HDL-ZWSC シリーズ
- HDL-ZWMC シリーズ
- HDL-ZWLC シリーズ
- 上記対応 OS が動作する機種

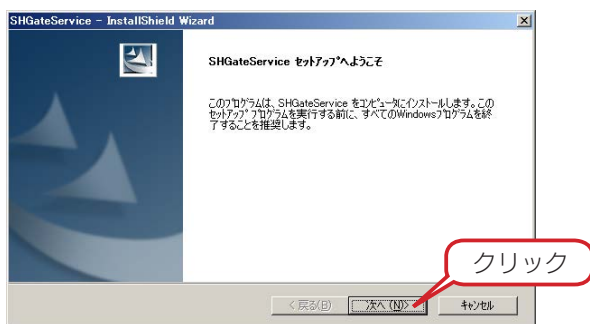
20130628-E03

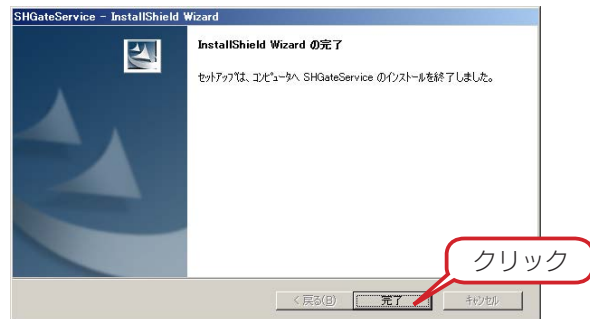
①インストールする

ご注意

HDJ-HSU シリーズに添付されている「SHGate2」は使用しません。
「SHGate2」をインストールしている場合は、アンインストールしてから「SHGate Service」をインストールしてください。

1 ダウンロードしたファイルを実行し表示された[Setup.exe] をダブルクリックします。
インストーラーが起動します。

2 [次へ] ボタンをクリックします。

3 [インストール] ボタンをクリックします。
インストールがはじまります。しばらくお待ちください。

4 [完了] ボタンをクリックします。

以上でインストールは完了しました。
【②初期設定する】へお進みください。

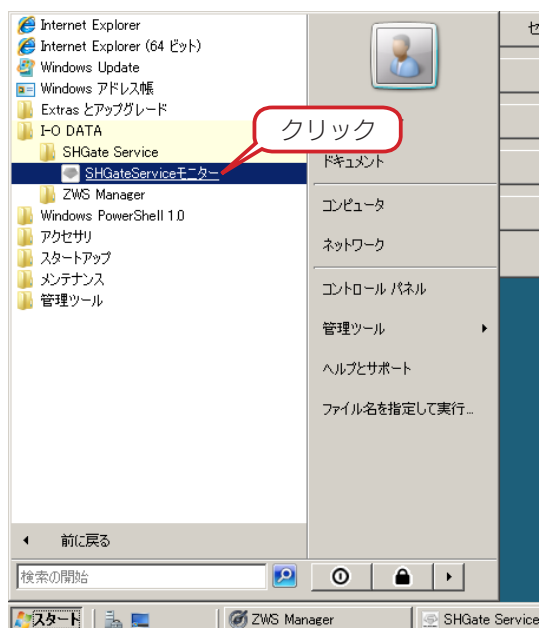
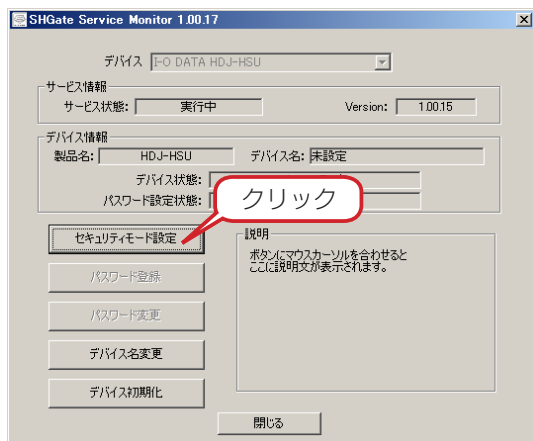
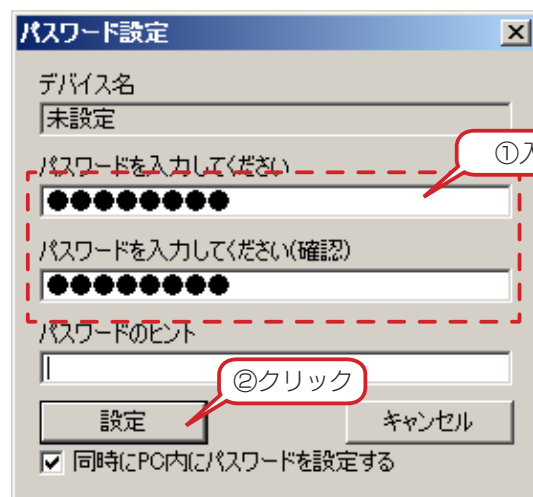
アンインストールをする場合

[コントロールパネル] の [プログラムと機能] から、「SHGate Service」を選択し、[アンインストール] をクリックし、画面の指示にしたがってください。

②初期設定をする

1 HDJ-HSU シリーズに付属の USB ケーブルで、サーバーと HDJ-HSU シリーズを接続します。

2 HDJ-HSU シリーズの電源スイッチを [ON] にします。

3 [スタート] → [すべてのプログラム] → [I-O DATA] → [SHGate Service] → [SHGateService モニター] をクリックします。
接続されている HDJ-HSU シリーズを検索します。

4 [セキュリティモード設定] ボタンをクリックします。

5 接続した HDJ-HSU シリーズ をアンロックするパスワードを入力し、[設定] ボタンをクリックします。
※パスワードは 8 文字以上 32 文字以下で入力します。
※ [パスワードのヒント] には、パスワードのヒントとなる文字列を入力します。(任意で、64 文字以内)
※ [同時に PC 内にパスワードを設定する] をチェックすると、サーバーの起動時に自動的にアンロック状態にします。

以上で初期設定は完了です。

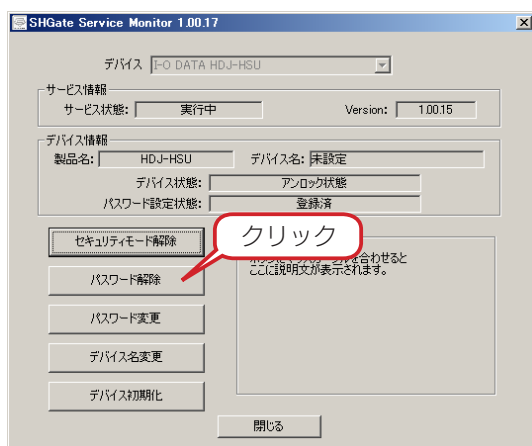
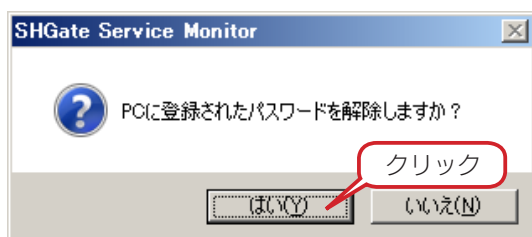
HDJ-HSU シリーズは、セキュリティ設定が完了しましたので、取り外して他のパソコンに接続しても、正しいパスワードを入力しなければ、内容を見ることはできなくなっています。

他の設定をする

パスワードを解除する

（すでにパスワードが登録されているときのみ表示されます。）
「SHGate Service」がパソコンに保存したパスワードを削除します。
パスワードを解除すると、次回起動時にはロック状態で起動します。この場合はパスワードを登録するまでアンロックされません。

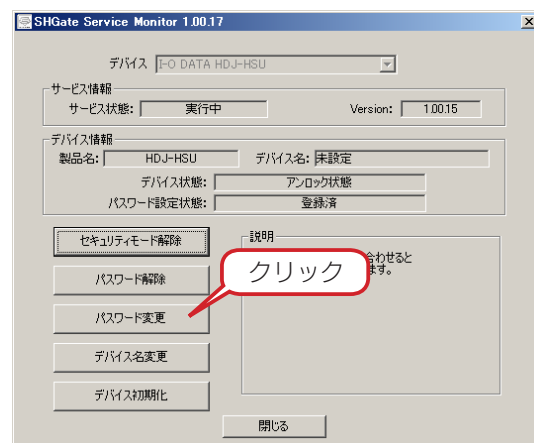
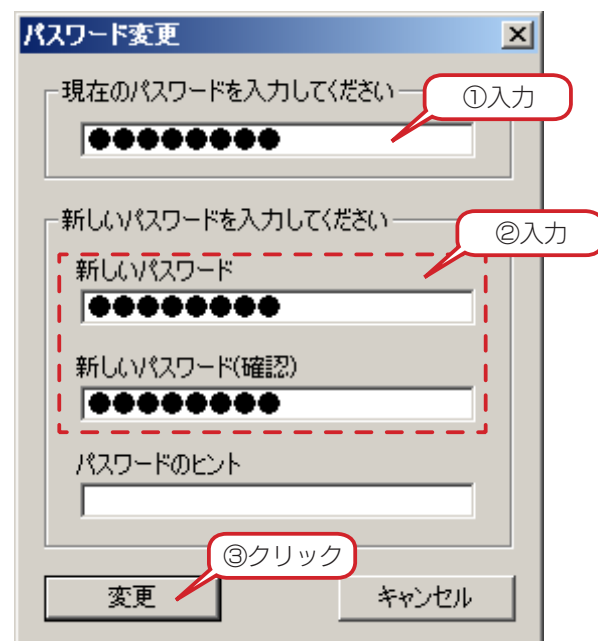
1	［スタート］→［すべてのプログラム］→［I-O DATA］→［SHGate Service］→［SHGateService モニター］をクリックします。

2	［パスワード解除］をクリックします。

3	［はい］をクリックします。

これでパスワードは解除されました。

パスワードを変更する

（アンロック状態のときのみ表示されます。）
HDJ-HSU シリーズに設定されたパスワードを変更します。

1	［スタート］→［すべてのプログラム］→［I-O DATA］→［SHGate Service］→［SHGateService モニター］をクリックします。

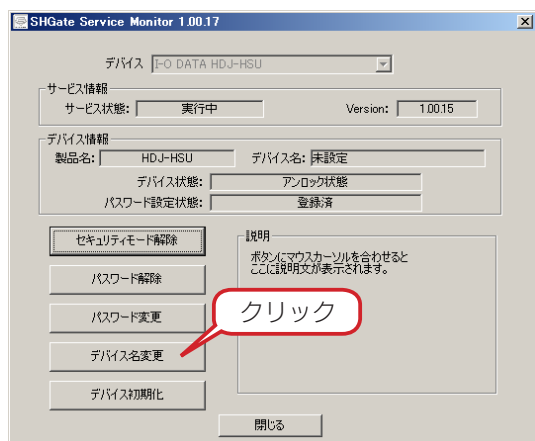
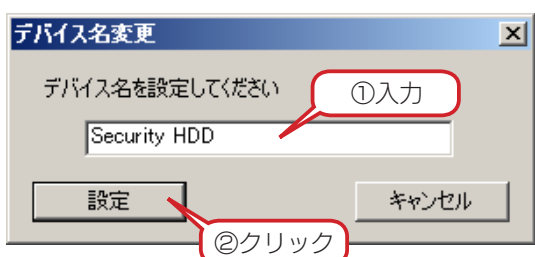
2	［パスワード変更］をクリックします。

3	［現在のパスワード］と［新しいパスワード］を入力し、［変更］ボタンをクリックします。

これでパスワードは変更されました。

デバイス名を変更する

（ノーマル状態・アンロック状態のときのみ表示されます。）

HDJ-HSU シリーズに名前を付けます。複数台の HDJ-HSU シリーズを接続するときに管理が容易になります。

1	［スタート］→［すべてのプログラム］→［I-O DATA］→［SHGate Service］→［SHGateService モニター］をクリックします。

2	［デバイス名変更］をクリックします。

3	［デバイス名］を入力し、[設定] ボタンをクリックします。

これでデバイス名は変更されました。

デバイスを初期化する

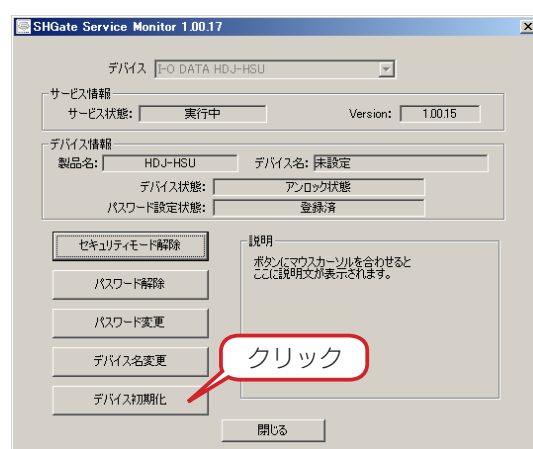
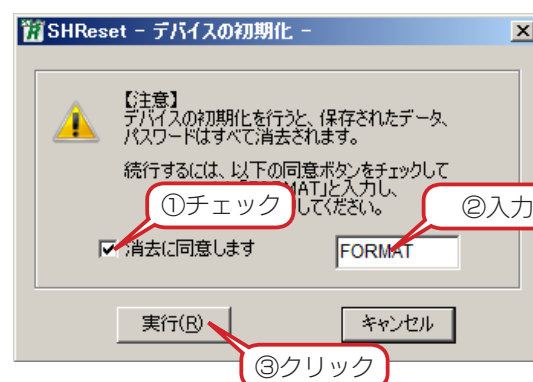
HDJ-HSU シリーズを完全に初期化し、ノーマル状態に戻します。

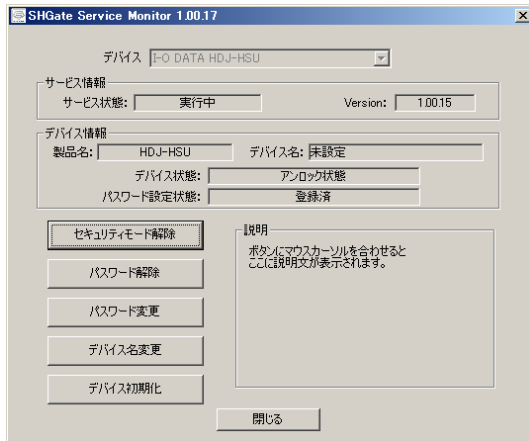
パスワードが分からなくなった場合は、この「デバイス初期化」により再び利用できるようになります。

ご注意

デバイス初期化を実行すると、保存されていたデータはすべて消去されます。

1	［スタート］→［すべてのプログラム］→［I-O DATA］→［SHGate Service］→［SHGateService モニター］をクリックします。

2	［デバイス初期化］をクリックします。

3	注意の内容を確認し、同意できる場合は [消去に同意します] にチェックします。その後、[FORMAT] と入力して、[実行] ボタンをクリックします。 デバイス初期化には 5 分前後かかります。 デバイス初期化が完了すると HDJ-HSU シリーズはノーマル状態になりますので、【②初期設定をする】（3 ページ）の手順にしたがって再度設定します。

これでデバイスは初期化されました。

画面の見かた

項目		内容
デバイス	接続されているデバイスを表示します。 2 台以上接続されているときは、デバイスの選択ができます。 ここで表示されるデバイス名は [デバイス名変更] でデバイスごとに設定できます。	
サービス情報	サービス状態	SHGate Service が正常に動作しているかを示します。 [実行中] 以外の表示が出ている場合は、サポートセンターまでご連絡ください。
	Version	SHGate Service のバージョン番号を表示します。

項目			内容
デバイス情報	製品名	「HDJ-HSU」と表示されます。	
	デバイス名	デバイス名が登録されている場合に、登録されたデバイス名を表示します。 デバイス名が登録されていない場合は「未登録」と表示されます。	
	デバイス状態	HDJ-HSU シリーズの装置状態を表示します。	
		ノーマル状態	セキュリティ設定が行われていないことを示します。 他のパソコンに接続して読み書きすることができる状態です。
		ロック状態	セキュリティ設定が行われており、ロックが解除されていない状態を示します。 サーバーから HDJ-HSU シリーズにアクセスすることはできません。 パスワードが登録されていないか、登録されているパスワードがマッチせずにアンロックに失敗している場合に表示されます。
		アンロック状態	セキュリティ設定が行われており、ロックが解除されている状態を示します。 サーバーから HDJ-HSU シリーズにアクセスできます。
	パスワード設定状態	HDJ-HSU シリーズのパスワード登録状態を表示します。	
		未登録	パスワードが登録されていません。 [パスワード登録] からパスワードを登録してください。 HDJ-HSU シリーズはロック状態となります。
		登録済	パスワードが登録されており、正常に HDJ-HSU シリーズをアンロックできている状態です。
		無効	パスワードが登録されていますが、正常に HDJ-HSU シリーズをアンロックできなかったため無効となっています。 いったん [パスワード解除] で登録されているパスワードを削除し、再度 [パスワード登録] で正しいパスワードを登録してください。 ※パスワードを忘れてしまった場合は、[デバイス初期化] でノーマル状態に戻せますが、登録されているデータは失われます。